

しんじ新聞

No. 106 2009年9月

品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ



毎週、区政や区内の出来事
についてご報告しています

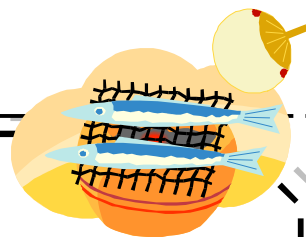


品川区イズ

目黒のさんま！！

落語「目黒のさんま」にちなんだ『さんま祭り』が都内で行なわれています。秋の味覚のさんま（秋刀魚）が無料で振舞われています。9/6には、品川区の目黒駅前商店街で6000匹が炭火で焼かれ、家族連れなど約2キロの行列ができました。さて、このイベントは、次のさんまで有名な産地のうちどこの協力で行なわれているのでしょうか？
(東京新聞 9/5.7)

岩手県宮古市
宮城県気仙沼市
岩手県大船渡市



八潮でタウンミーティング開催

9月15日(土)に八潮学園で八潮地区タウンミーティングが開催されました。意見交換の一部をご報告します。タウンミーティングに先駆けて八潮学園の施設見学が行なわれました(写真)。また、『八潮地区のまちづくり』の詳細は、改めてご報告いたします。

意見交換 Q:区民の方 A:区長

Q:都立京浜運河緑道公園の湧水対策を。

A:都の所管なので都へ申し入れているが良い対策がない。改めて申し入れる。

Q:若い世代がダンス(ヒップホップ他)の練習が出来る施設を。

A:平成23年旧八潮南小跡に完成の『区民活動交流施設(多目的施設)』の利用を。

Q:区内に小学生ミニバスケット連盟を創設して

A:区が直接に創設できないが、様々な形でバックアップをする。

Q:八潮の運河(京浜運河)を泳げるぐらいにきれいに。

A:「トイレの水が流入する」今の下水道(都の所管)への対応策を都が実施しているがかなりの時間がかかる。

Q:公園の遊具が撤去されて、そのまま。

A:急いで危険な遊具をたくさん撤去した。新たに設置する予算が間に合わなかったものでこれから整備していく。

Q:平成24年完成の『高齢者福祉施設(特別養護老人ホーム)』(旧八潮南中跡)の一部を八潮居住者優先利用に。

A:介護保険では、優先枠等はできない。

Q:八潮地域センター前の噴水にホウワラがいる。

A:すぐにきれいにする。

Q:八潮団地の高齢化対策として、都営住宅に若者が入れない(収入が基準を超過しているから)ことへの対応を。

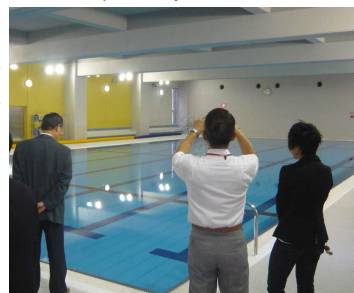
A:都営は、生活困窮者等向け。また、若者への直接住宅供給は、区の役割ではない。

Q:新たにできる『区民活動交流施設』にリサイクルショップや足湯を。

A:現在リサイクルショップ2店舗(リボン)の運営が苦しいのでご理解を。新たな設置は厳しい。衛生等運営の点で厳しい。

Q:区立小中校と都立大崎・八潮高校で小中高一貫校にし、都立高のレベルアップを。

A:隣接している中学と高校がない。また、都立校のレベルアップは、都の仕事です。



一般開放も行なう
室内温水プール
(八潮学園内)

高橋しんじ事務所

東京都品川区東大井4-13-11 304 〒140-0011

TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763

E-mail takahashi-shinji@spa.nifty.com

URL http://www.takahashi-shinji.net/

過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。

『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。

『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。

高橋しんじプロフィール

若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早稲田実業高、早稲田大学(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東京大学研究員、塾などを経て、教師(早稲田実業高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。平成19年4月 無所属・新人として2541票の支持をいただき初当選!

しがらみのない無所属



【お詫び】大森駅水神口駐輪場増設分は工事遅れのため、9/14からの利用開始予定です。

無所属クラブ 区政報告

106 2009年9月

発行所 品川区議会無所属クラブ
 発行者 高橋慎司(副幹事長)
 〒140-8715 品川区広町2-1-36 6階
 Tel 03-5742-6864 Fax 03-3772-8878

区政へのご要望をお寄せ下さい!!

区政研究ノート

- 政権交代と自治体 -

民主党は、マニフェストでたくさんの政策を打ち出しています。今回は、地方自治体にかかわる政策の一部を考えます。

【教育・子育て】

教員増員 教員1人当りの生徒数を小学校 19.2 16.2人、中学校 14.9 13.3人とし、少人数学級を進めるといふ。

経費は示されていません。仮に増員されると「教員は十数万人、人件費は約8千億円必要」(文科省)ですが、教員の増員は重要な政策です。

教育委員会廃止 教育に関する文科省の部局をすべて廃止し、文科省の教育に関する権限の大半を地方に移管する。自治体では、教育委員に代わり保護者・住民・学校関係者が参加する「学校理事会」が公立小中学校の日常的な学校運営(方針・教育課程・教員人事等)を行なう。

地域や周辺住民が主体的に学校運営に関わるので地域の特色を活用したり、きめ細かい教育が可能になります。一方で一部の人たちが理事会を牛耳って偏った教育が行なわれる恐れもあります。



待機児童解消、幼稚園(文科省管轄)と保育園(厚労省管)の一元化 認可保育所増設。空き教室等の活用で認可保育所分園増設。両省を融合する

「子ども家庭省(仮称)」の新設を検討する。解消は急務です。ただ、自治体の財政負担を国がどのように、どこまでカバーし解消させるかのいう具体性に欠けてます。

クイズの答え： 。 目黒区の「さんま祭り」(9/20開催)は、気仙沼産5000匹、今年新たに参入した大船渡市は9/27の「三陸・大船渡東京夕-さんま祭り」で3333匹(333mの東京夕-は昭和33年開業、三陸、の3つながり!)を焼きPRにつとめる。

あの街ズームイン!

杉並区 行財政改革 努力実る

2020年度からの住民税10%減税実施を発表した杉並区は、この10年行財政改革を進めた結果、区債残高は、872億円(99年度) 246億円(08年度)に減り、財政調整基金は、19億円(99年度) 223億円(08年度)に増えた。学識経験者で構成される『区減税自治体構想研究会』は、「毎年150億円を積み立て、1.5%の金利で運用すれば、10年後に10%、20年後に15%の区民税減税は計算上可能」と報告書を区に提出(09年1月)。区の試算では、年収700万円家族4人世帯の場合、現行制度だと約9万円かかる区民税が、約9000円軽減されるという。(読売新聞 09/09/08)

【政治】

地方分権 日本を約300の基礎自治体(現在約

1800の市町村。今後、合併を推進する)に区切り、国が果たす機能(外交、防衛、治安、IT財-など)

を限定し、それ以外の機能はこの基礎的自治体が担う。都道府県は、将来的には、消滅させる方向。権限の委譲に伴い、中央官僚も地方に異動させるとしている。

国の形を変える大きな変革です。明治維新の「廃藩置県」(中央集権)の反対の「廃県置藩」(地方分権)ともいえませんが、実現には様々な課題があります。



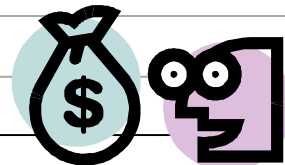
【税財政改革】

道路特定財源の暫定税率の廃止 都で約300億円、23区で約170億円の減収(06年度決算ベース)。

廃止時期は不明。道路整備計画等に影響が出る可能性がありますので代替財源を明確にする必要があります。

「ひもつき補助金」廃止 地方が自由に使える「一括交付金」交付とし、一括交付金と地方交付税を統合した新たな財政調整制度を検討する。

東京都は、地方交付税の不交付団体なので(富裕?)新交付金が交付されない可能性があり、23区に間接的影響がある。補助金廃止に伴う税源委譲が必要では。



朝、駅前にいます!

『区政報告』をお配りしています。議会等の事情で変更する場合があります。見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

月 JR大井町駅前
 火 京急青物横丁駅前
 木 JR大森駅前
 金 京急立会川駅前
 各7:00-9:30頃